

お知らせ

第8波といわれる新型コロナウイルスの流行により、東京都におきましても徐々に感染者数が増えていく一方で、季節性インフルエンザとの同時流行の可能性が心配されております。

さくらほうむのご利用者様におかれましては、ご病気や体調面に配慮しつつご希望のあった方々に11月から順にインフルエンザワクチンを開始し、加えて12月12日（月）には新型コロナウイルスオミクロン株対応ワクチン接種を予定しております。

職員に関しましても、上記2種類のワクチン接種を同様に進めております。

面会に関しまして、11月より直接面会を再開しております。

直接面会に関しましては、さくらほうむ開設当初より緊急事態宣言や全国及び東京都の感染者数の推移によりオンライン面会のみで切り替える対応をとってまいりました。それにより、ご利用者様とご家族様とが直接お顔を合わせる機会が極端に減ってしまい、さくらほうむでの生活のご様子などが不透明になってしまったことで多大なご心配をお掛けしてしまいました。

今後に関しましては、当法人や嘱託医とも慎重に検討しつつ、可能な限り感染者数の推移に左右されることなく、安全なかたちで直接面会を継続していきたいと考えております。

さくらほうむにおきましては、今年7月から8月にかけて施設内感染拡大が発生したこともあり、各判断に対して特に慎重にならざるを得ない状況ではありますが、これまでの経緯として施設の開設と新型コロナウイルス流行の時期が重なり、年間を通して極限られた期間でしか直接面会の機会を設けることができず、今年度からは特に施設での取り組みなどを法人ホームページを通してお伝えしてまいりましたが、個人情報との兼ね合いもありご利用者様の表情などお載せすることができないために、どうしてもご家族様の安心感を得るまでには至りませんでした。

まずは感染拡大防止策に則った直接面会を継続しつつ、現在でも検討中ではありますが居室での面会や外出等に関しても、今後は可能な範囲で実施できるように取り組んでいきたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

今後ともよろしくごお願い申し上げます。

施設長 金野 隆世



11月の予定



1日（木）お朔日膳
25日（日）クリスマスメニュー
31日（土）年越しそば

他随時実施

- ・内科医師回診 水曜
- ・歯科往診
- ・ユニット毎行事
- ・レクリエーション 等

パン食に関して

当法人では、これまでご利用者様へのパン食の提供を控えてまいりました。

理由といたしましては、数年前に当法人の別事業所にて、比較のお元気なご利用者様がパンを喉に詰まらせてしまうことがありましたので、それを機にパン食の提供に慎重に対応してまいりました。

【パンのリスクについて】

パンは水分含有量が少ない食材であり、口の中に留まる時間が長いと唾液を吸収していきます。また、噛むことや飲み込むことができない場合に水分で流そうとすると、更にその水分を吸って膨張し、付着性の高い食塊となり、嚥下力の低下している高齢者は窒息のリスクが高まってしまう食品です。

※管理栄養士より

実際に高齢者によるパンでの窒息事故も起きており、施設でも慎重な対応を必要とするものの一つであります。

しかしながら、複数のご利用者様からパン食に対するご要望を頂くことも事実であり、施設に入る前は主にパンを召し上がっていたという方もいらっしゃいますので、現在施設としては安全に配慮しつつパン食の提供方法の検討や職員に対するリスク研修をおこないつつ、導入に当たって前向きに進めている状況です。

また、10月頃から順に各ユニットでのイベントとしてフレンチトーストを提供しておりますので、そこでのご利用者様の反応を伺いつつ、今後の導入につなげていければと思います。

